

令和7年度（2025年度） 今治北高校大三島分校 シラバス

教科	商業	科目	ビジネス法規	学年	第3学年	類型	I型選択
単位数	2単位	教科書	ビジネス法規（実教出版）				
補助教材							

学習目標	ビジネスの諸活動を主体的・合理的にかつ倫理観をもって行い経済社会の発展を図る創造的な能力と実践的態度を育成する。また経済事象を法律的に考え適切に判断して行動する能力と態度を育てる。
------	--

学期	月	単元	学習内容・単元の目標	定期 考査
1 学期	4 月	第 1 章 法の概要	経済活動における法の役割や法の適用等を学習し、社会の変化とともに、法も変化することを理解する。	期末考査
	5 月	第 2 章 権利・義務と 財産権	権利と義務および財産権の種類等を学習し、権利能力や知的財産権への理解を深める。	
	6 月	第 3 章 財産権の変動	取引と契約や物の売買・貸借について学習し、財産権と契約の関係について理解する。	
	7 月		物権・債権の保護について学習し、不法行為等の理解を深める。	
2 学期	8 月	第 4 章 企業活動と法規	民法と商法の違いについて学習し、正しい商行為について理解する。	期末考査
	9 月	第 5 章 企業責任と法規	法令順守と説明責任について学習し、その重要性について理解する。 労働者・消費者・情報についての保護について、正しく理解する。	
	10月			
	11月			
	12月			
		第 6 章 紛争の解決と予防	紛争解決の手順等を理解する。 紛争の予防について正しく理解する。	
3 学期	1 月	第 7 章 税と法規	税の種類や納税義務について理解する。 法人税・消費税の申告と納付について理解を深める。	学年末考査
	2 月			
	3 月			

学習の方法	学習プリントにより授業を進めるため、教科書等の持参物の忘れ物をしないことが大切です。また、解答の終了した学習プリントも必ずファイルしておくことが必要です。最後に授業への参加については、集中した態度で参加しましょう。
-------	---

評価の観点	① 知識・技能	② 思考・判断・表現	③ 主体的に学習に取り組む態度
	ビジネス法規について関心を持ち、その知識や技能の習得を定期考査等で評価します。	ビジネス法規に関する諸問題に対して、どのような問題解決方法を用いればよいかの判断能力を評価します。	ビジネス法規に関する諸問題について意欲的に取り組んでいるかを評価します。
評価方法	評価の観点を踏まえ、定期考査の得点と平常点から総合的に評価を行う。 平常点は、提出物や授業に取り組む姿勢を考慮して評価する。		